

# 第607回福崎町教育委員会会議録

開催日時 令和元年10月31日(木) 午後1時30分から午後3時15分

開催場所 福崎町役場 3階 第1委員会室

出席委員 高寄十郎、石川治、桑谷祐顕、西井裕子、井奥智子

事務局 学校教育課長 大塚謙一、社会教育課長 大塚久典

## 1、開会

## 2、前回会議録の承認

606回議事の報告を会議録により行い、承認されました。本会の署名委員として石川委員・井奥委員を指名しました。

## 3、教育長報告

### (1) 園小中学校の様子

認定こども園の受付は各園での受け付けが終わりました。あとは教育委員会で随時受け付けを行っています。一次受け付けは11月29日まで、第2次が12月初めから1月31日までです。

小学校の修学旅行ですが、2日とも雨が降ったりやんだりの中での旅行だったようですが元気に帰って来ました。

中学校は普段通りの様子です。

### (2) 高岡小複式学級の予定

連続する二つの学年で児童生徒数が14人以下の場合「複式学級」になります。小学校1年生を含む場合には「1、2年生合わせて8人以下の場合複式学級」と国の法律で決まっています。現在の状況では1年生は7人・2年生は6人です。1、2年生を足して13人で8人を超えています。2年と3年の場合は2年生6人・3年生11人で14人を超えています。現在の5年生を4年生・5年生の5年生でカウントしても、来年の学年6年生でカウントしても、18人となり14人を超えていますので単式学級で学級運営ができています。

令和2年度になると新1年生が7人の予定です。今の1年生が2年生になって7人。今の2年生が3年生になり6人です。新3年生の内の1人が自閉情緒学級を申請されていますからこの数を引くと法律で定める人数を下回り、複式学級にせざるをえない状況が来年起こると考えられます。来年度の話ですが複式学級になった場合は色々な手当が必要になると思います。次の総合教育会議で町長の協力を得ながら複式学級の対応を考えていきたいと思っています。

### (3) 参加行事等

資料に基づき報告しました。

### (4) その他

次回教育委員会 11月29日(金) 14:00から

## 4、報告事項

<学校教育課>

### (1) 平成31年度(令和元年度)全国学力・学習状況調査の結果について

資料は9ページです。8月22日開催の605回教育委員会で報告させていただきましたように、11月の「広報ふくさき」の9ページに掲載し、町民の皆様へ報告させていただきます。中段の表で福崎町の正答率を四角で囲っています。各小中学校及び教育委員会におきましては、今回の分析と今後の対策を考え、他の教科も含め指導力の向上に励んで参ります。

(2) 損害賠償訴訟について

資料に基づき説明しました。

(3) 令和元年度通学路交通危険箇所改善要望について

福崎小学校から5箇所、高岡小学校から3箇所、田原小学校から5箇所、八千種小学校から5箇所、福崎西中学校から2箇所、福崎東中学校から5箇所の合計25箇所の改善要望がありました。

概要ですが1つの項目に数個の要望が入っているものもあり、総数は25を超えています。看板等による対応が6箇所、舗装や柵の設置が7件、県横断歩道の設置等県や警察への要望が14件、町道拡幅や側溝のふたがけ等が4箇所、電柱移転等各種依頼が1箇所等となっています。

(4) 建設工事等の進捗について

福崎小学校北校舎の改良事業に係る実施設計業務委託ですが、現在は福崎小学校と個別協議を行っている状況です。PTAや子どもの意見を学校で確認していただいているところです。進捗率は10月15日現在で60%です。

(5) 給食費及びこども園利用者負担の収入状況について

20ページに令和元年度上半期の状況をお示ししています。上の表は学校給食費で、現年度調定額45,809,615円に対し、収入済額は44,118,680円で、徴収率は96.3%となっています。過年度分は調定額1,125,289円に対し、収入済額は302,776円で、徴収率は26.9%です。徴収率の前年度比較では現年度は少し上がり、過年度は大きく上がっています。

下の表はこども園等の利用者負担で、現年度調定額51,967,900円に対し、収入済額は51,626,400円、徴収率は99.3%となっています。過年度分は調定額162,300円に対し、収入済額は0円で徴収率は0%ですが、これはお一人が居所不明となり執行停止をかけている分です。令和2年度末に不能欠損を予定しています。前年度に比べ徴収率は現年分について0.3%の減となっています。電話催告、臨戸訪問等により徴収に努めていきます。

(石川委員) 不能欠損するというのは3年ですか？5年ですか？

(学校教育課長) 執行停止という手続きであれば3年です。

(石川委員) 高岡小学校・八千種小学校は100%徴収できているのに田原小学校・福崎小学校分は滞納が残っていく状況がづらいですね。

(高寄教育長) 町長が子育て支援に力を入れてくださるとおっしゃっているので、一度給食費の無償化を案として出そうと考えています。

(6) 給食への異物混入について

10月4日福崎幼稚園3歳児クラスで、とびうおの磯辺フライの中に白い繊維が入っていました。児童と先生が喫食時に気付きました。製造工程中に混入したと考えられ、納入業者の泉平から報告がありました。燃焼実験の結果、毛髪であったことが判明しました。また毛髪は製造工場（製造業者は株式会社松島フーズ：滋賀県）でのパン

粉付けの作業中に混入したものであると判断しています。対応として、毛髪等混入防止対策として吸引式の毛髪・塵埃除去機を導入したとのことです。工場入室の際は吸引機を使用した後に従来通りのローラー掛けを行う事でより毛髪や異物を除去できるように努めます。健康被害はありませんでした。

(7) 学童保育園・放課後子ども教室利用状況について

利用状況のカウンタを変更しました。1ヶ月における平均人数と1日の最大利用人数を集計しています。西部学童保育園では、月曜日から金曜日の平均人数は表にあるとおりですが、夏休み以外の4月5月6月9月で約51人、夏休みの7月8月で約61人、最大は7月の86人です。

東部学童保育園では、月曜日から金曜日の平均人数は表にあるとおりです。夏休み以外の4月5月6月9月で約58人、夏休みの7月8月で約65人、最大は7月・8月の83人です。

下段の表は、放課後子ども教室の利用状況です。平均人数を明示していますが、申込みされた児童がほぼ来られている状況です。

(8) 教育委員会事務事業評価委員会について

教育委員会事務事業評価委員会について、福崎町教育委員会事務事業評価委員設置要綱第1条で「福崎町教育委員会は効果的な教育行政の推進を図るとともに、住民への説明責任を果たしていくため、教育委員会が事務の管理執行状況について点検評価を行い、その結果の報告書を議会に提出し公表するものとする。」とあります。また、「なお、点検・評価を行う際、学識経験者の知見の活用を図るため、福崎町教育委員会事務事業評価委員を置く。」となっています。次の24ページに、今年度就任いただく委員の4名を掲載しています。こちらの委員様は全員再任です。ページの下半分に昨年度実施しました平成29年度事業の委員会の活動内容を掲げています。今年度も同じような形で3回開催する予定です。

(9) その他

1) 令和2年度認定こども園等入園受付について

令和2年度の入園受付は、1次申込が11月29日まで、2次申込が12月2日から令和2年1月31日までとなっています。

2) 令和元年度遠野市児童交流事業「報告集」について

遠野市訪問の概要、活動の様子(写真)、訪問団員の感想文、団員と保護者のアンケートをとりまとめ報告集を作っています。

3) 主な行事予定について

資料に基づき報告しました。

<社会教育課>

(1) 第7回 柳田國男ふるさと賞について

「第7回柳田國男ふるさと賞」についてです。平成25年度から取り組み、今年度で7回目となります。今年度の作品は小学校低・中学年の部18点、小学校高学年の部33点、中学校の部25点の計76点となりました。26ページが小学校・低中学年の部、27ページが小学校・高学年の部、28ページが中学校の部の受賞一覧です。

10月18日に審査会を開き各部門で最優秀作品を「ふるさと賞」他、奨励賞2点を決定しました。26ページ小学校・低中学年の部のふるさと賞は、17番田原小学校4年長澤茉里奏さんの「ひいおばあちゃんが子どもの頃の家」に決定しました。奨励賞は、13番八千種小学校3年牛尾湊さんの「大貫の道～福崎町を大きく貫く道～」

と、15 番八千種小学校 4 年竹中沙都さんの「かっぱの恩返し」です。

次に 27 ページ小学校・高学年の部のふるさと賞は、15 番八千種小学校 5 年の内藤のこさんの「わたしの名前と福崎町について」に決定しました。奨励賞は、24 番田原小学校 6 年石野総輔さんの「中島の行事・お宝」と、33 番田原小学校 6 年宮崎郁彰さんの「福崎町の神社の絵馬」です。

次に 28 ページ中学校の部のふるさと賞は、14 番福崎西中学校 1 年の岡本琉那さんの「昔から残る桜の獅子舞」に決定しました。奨励賞は、15 番福崎西中学校 1 年の井上孝康さんの「高橋に弾薬庫！？～僕の住んでいる官舎との関係～」と、17 番福崎西中学校 1 年藤本彩花さんの「私の地区の宝塔さん」です。

作品は 10 月 26 日から 12 月 8 日までの間、柳田國男・松岡家記念館において「福崎町 子どもふるさと展」として展示します。

#### (2) 日本民俗学会研究奨励賞（福崎町賞）について

「日本民俗学会研究奨励賞（福崎町賞）」についてです。「柳田國男の生誕地、民俗学のふるさと」として、福崎町を全国に広く発信するために、日本民俗学会が実施する研究奨励賞に副賞として 10 万円を贈ることとしています。今年度は、国立療養所菊池恵楓園社会交流会館学芸員原田寿真（はらだ・かずまさ）さんが受賞されました。10 月 13 日に筑波大学で開催されました「日本民俗学会第 71 回年会」において、授賞式が行われ写真のとおり福崎町賞として高寄教育長より授与しました。受賞者の原田さんには翌年に講演会を依頼する予定です。

#### (3) 入札結果について

入札結果についてです。「社会教育第 6 号 青少年野外活動センター多目的広場整備工事」は、10 月 3 日に入札を行いました但不調に終わりました。原因は、特殊機械での施行になるため指名業者では対応できない外注部分が多かったため、応札額が高くなる結果となりました。入札時、最低価格の提示者である安井建設に再見積りを依頼し、10 月 16 日に開札し 3,355,000 円で随意契約を行っています。31 ページが開札結果です。

#### (4) 建設工事等の進捗状況について

建設工事等の進捗状況についてです。「社会教育第 1 号 エルデホール空調設備改修工事」は、エルデホールを開館していますので工事進捗は前回報告から伸びておりません。10 月広報でお知らせしていますが、11 月 25 日から令和 2 年 3 月末までエルデホールを休館し、本格的に工事にとりかかる予定としています。「社会教育第 6 号 青少年野外センター多目的広場整備工事」は、先程ご説明させていただきました。進捗率は 5%としています。

#### (5) 大庄屋三木家住宅の工事進捗について

(株)ページAGEの宿泊運営を担う会社が決定をしましたのでご報告します。資料は、33 ページからです。会社名は「株式会社レック」です。宿泊運営会社に決定したので、10 月 11 日に町長・高寄教育長に挨拶に来られました。(株)レックは本社を神戸市に置き、海外も含め全国的に冠婚葬祭ビジネスを展開している事業者です。グループ会社としての資本金は、5 億円、年商 152 億円、社員数 800 名のプライダルで有名な事業者で、金融機関の信頼度も高い事業者であるとうかがっています。

(高寄教育長) ホテルの部屋になるのが 5 部屋。レストランが 1 つ。そのレストランやホテルをこの会社が運営してくれます。来年の秋オープン予定です。

(石川委員) 外観は工事は行わず内装だけ変えるんですか。

(高寄教育長) 柱は触らないです。

(社会教育課長) 内装は基本的にはそのままです。何が変わるかと言えばお風呂とトイレが設置されるだけです。県指定文化財なので基本的には改装することができません。

#### (6) 今後の行事予定

1 点目でご報告しました福崎町子どもふるさと展は 10 月 26 日から 12 月 8 日の会期で柳田國男・松岡家記念館 2F 会議室で開催しています。

- 11 月 2 日(土) 福崎秋まつりにおいて、15:00 から ゴルゴ松本氏をお招きし、文化講演会「命の授業」を文化センター大ホールにて行います。
- 11 月 3 日(日) 10:00 から三木家 de 「まつぼっくり工作」を行います。
- 11 月 9 日(土) 13:00 から伊勢大神楽を、柳田國男・松岡家記念館前にお招きします。
- 11 月 9 日・10 日は、第 37 回老人大学祭が文化センターで開催されます。

#### 三木家住宅

- 特別展示『福崎の文化と三木家から文化を楽しむ三木家の人々から』を 11 月 12 日(火)から 12 月 22 日(日)までの会期で開催します。
- 11 月 16 日(土) 13:30 から 歴民連続講座④「発掘調査からみる むかしの福崎」を歴史民俗資料館にて開催します。講師は、社会教育課の渡辺埋蔵文化財専門員が行います。
- 11 月 17 日(日)は、地域職域親善ソフトボール大会を第 1 グランド他で開催します。
- 同日 14:00 からは、エルデホールにおいて、宗次郎オカリナコンサート開催します。
- 11 月 20 日(水) は、13:50 から人権教育実践発表会が、高岡小学校・幼稚園で行われます。
- 11 月 24 日(日)は、13:30 から講師に井上舞氏をお招きし、三木家入門講座「三木家の文化的活動」を開催します。

#### 5、閉会

以上

署名委員 石川 治  
署名委員 井奥 智子